

# SSH/Telnet によってログインする間、パスワードプロンプトが現われる前に遅延

## 目次

### [概要](#)

[問題： SSH/Telnet によってログインする間、パスワードプロンプトが現われる前に遅延](#)

[N5K mgmt0 インターフェイスへの SSH](#)

[N5K mgmt0 インターフェイスへの Telnet](#)

### [解決策](#)

## 概要

この資料は SSH/Telnet によってログインする間、パスワードプロンプトが現われる前に遅延を記述したものです。

この問題は一般に SSH によってログインするか、または Nexus 5K/6K の mgmt0 インターフェイスに Telnet で接続するように試みるとき観察されます。

パスワードプロンプトが現われる前に、ユーザ ID を入力した後、このテキストは示され、予想通り長時間の遅延があります。

```
login as: admin
<delay for several seconds before below text is appears>
Nexus 5000 Switch
Using keyboard-interactive authentication.
Password:
```

## 問題： SSH/Telnet によってログインする間、パスワードプロンプトが現われる前に遅延

問題はリバース DNS ルックアップが理由で起こります。

デフォルトで、ip domain-lookup は Nexus で有効になり、DNSサーバリスト ( ip name-server ) が VRF 管理の下でそれらが SSH によって mgmt0 ポートに接続するか、または Telnet で接続する時はいつでもそして設定されればスイッチはユーザのソース IP アドレスのリバース DNS ルックアップを行います。

リバース DNS ルックアップはソース IP アドレスが正当確認しである、IPスプーフィングをセキュリティ目的で意図されていますことを防ぐように。

DNSサーバ 10.67.84.45 を使用したところに例はここにあります

DNSサーバにこの場合クライアントのソース IP アドレスのためのエントリがないし、応答を提供しません。これは複数のクエリを行う Nexus スイッチという結果にそれ故にこれが遅延を引き起こすサーバが結果を返さないで終わります。

```
ip domain-lookup
```

```
vrf context management
```

```
ip name-server 10.67.84.45
```

**show hosts** のこの出力から、VRF 管理のために設定される DNSサーバがあること、そして IP ドメインルックアップが有効になることがわかります。

```
N5548P-2# show hosts
```

```
DNS lookup enabled
```

```
Name servers for vrf:management is 10.67.84.45
```

```
Host Address
```

Ethanalzyer これらのキャプチャはユーザ名が入力され、現われるためにパスワードプロンプトを待っている後奪取されました。

それは Nexus スイッチがユーザのソース IP アドレスに対して 2 リバース DNS ルックアップを行うこと、62.84.137.10 を示します

## N5K mgmt0 インターフェイスへの SSH

```
Username: admin
```

```
<delay for several seconds>
```

```
N5548P-2# ethanalyzer local interface mgmt display-filter dns
```

```
Capturing on eth0
```

```
2015-05-09 22:11:44.105674 10.67.84.56 -> 10.67.84.45 DNS Standard query PTR 6
```

```
2.84.137.10.in-addr.arpa
```

```
2015-05-09 22:11:49.102673 10.67.84.56 -> 10.67.84.45 DNS Standard query PTR 6
```

```
2.84.137.10.in-addr.arpa
```

```
N5548P-2# 2 packets captured
```

```
The password prompt is then displayed for the user
```

```
Nexus 5000 Switch
```

```
Using keyboard-interactive authentication.
```

```
Password
```

Telnet によってログインするとき同様に、スイッチは最初にユーザのソース IP アドレスの上記のリバース DNS ルックアップを行い、次にログインプロンプトを表示する。

## N5K mgmt0 インターフェイスへの Telnet

```
telnet to switch 10.67.84.56
```

```
N5548P-2# ethanalyzer local interface mgmt display-filter dns
```

```
Capturing on eth0
```

```
2015-05-09 22:24:56.303878 10.67.84.56 -> 10.67.84.45 DNS Standard query PTR 6
```

```
2.84.137.10.in-addr.arpa
```

```
2015-05-09 22:25:01.302680 10.67.84.56 -> 10.67.84.45 DNS Standard query PTR 6
```

```
2.84.137.10.in-addr.arpa
```

```
2 packets captured
```

ログインプロンプトはそれから表示する:

```
Nexus 5000 Switch
login: admin
Password:
```

## 解決策

敏感な DNSサーバが無責任な DNSサーバの前に参照するようにソリューション 1.修正する Nexus で設定される DNSサーバのリスト。

Nexus がローカルDNSサーバから有効な DNS レコードを受け取ればリストの第 2 DNSサーバがよって参照しません。これは遅延を減らします。

例 :

```
vrf context management
no ip name-server 10.67.84.45
ip name-server 10.67.84.48 10.67.84.45
```

ローカルサーバがリストに最初に現われた DNSサーバの現在の一覧を確認するのにこれらのコマンドを使用できます:

```
N5548P-2# sh hosts
DNS lookup enabled
```

```
Name servers for vrf:management is 10.67.84.48 10.67.84.45
```

```
Host Address
```

これらのから Ethalyzer キャプチャは、最初にネームルックアップへの IP 実行された、応答は受け取られます。

これは応答が受け取られる名前からIPアドレスのルックアップに先行しています。

この場合 SSH が Telnet によってログオンするとき、観察された顕著な遅延がありませんでした。

```
N5548P-2# ethalyzer local interface mgmt display-filter dns
Capturing on eth0
2015-05-09 22:55:46.037079 10.67.84.56 -> 10.67.84.48 DNS Standard query PTR
20.196.104.64.in-addr.arpa
2015-05-09 22:55:46.037444 10.67.84.48 -> 10.67.84.56 DNS Standard query res
ponse PTR no-sense-1.cisco.com
2015-05-09 22:55:46.041907 10.67.84.56 -> 10.67.84.48 DNS Standard query A n
o-sense-1.cisco.com
2015-05-09 22:55:46.042295 10.67.84.48 -> 10.67.84.56 DNS Standard query res
ponse A 64.104.196.20
```

ソリューション 2.は管理 VRF から DNS リストを取除きます。

例 :

### VRF コンテキスト 管理

```
no ip name-server 10.67.84.48 10.67.84.45
```

- デイセーブル IP ドメイン ルックアップ

no ip domain-lookup

**注:** SSh/Telnet のデイセーブル リバース DNS ルックアップのために開いた機能拡張要求があります。

SSH/Telnet のための [CSCur27501](#) デイセーブル rDNS ルックアップ